

【令和7年度】同志社大学等との連携事業実績

教育・文化・福祉・スポーツ													
No	分野	所属		事業名	事業の対象者・参加者	事業区分	事業開始年度	連携先等			事業内容		
		部局	課・室					学校名	対象	学部など	いつ	どこで	何をしたか
1	文化	市民部	市民参画課	同志社京田辺アドベント礼拝	市民	単年	—	同志社大学	学校	同志社大学 キリスト教文化センター	令和7年12月12日	同志社大学 京田辺キャンパス	同志社京田辺アドベント礼拝は、京田辺キャンパスの同志社京田辺会堂 言館(KOTOBOKAN)礼拝堂で、法人内小・中・高、京田辺市民のみならずと大学で創り上げるクリスマスを待ち望むアドベントの礼拝です。牧師からのメッセージやバイオリンアンサンブル、讃美歌などを合唱した。
2	スポーツ	市民部	市民参画課	同志社創立150周年記念 同志社大学新アリーナ(山本覚馬記念アリーナ)におけるバスケットボールクリニックの開催	市民	単年	—	同志社大学	学生	同志社大学 男子バスケットボール部	令和8年3月20日	同志社大学 京田辺キャンパス	同志社大学体育会バスケットボール部の指導のもと、京田辺市立培良中学校・大住中学校の男女バスケットボール部の生徒が参加し、実技指導やチームプレーの体験を通じて技術向上を目指すクリニックを開催した。
3	国際	市民部	市民参画課	京田辺市・同志社大学・JICA関西多文化理解のための国際交流プログラム	市民	単年	—	同志社大学	学生・生徒	同志社大学政策学部 川井ゼミ、ラグビー部	令和8年1月15日、 22日、2月2日	京田辺市立 普賢寺小学校	3週連続のプログラムで実施した。第1回目は、JICAの活動を知るための座学を実施した。第2回目は、大学生とともにインドの文化を知ってもらうため、カパディとサリーの着衣体験を行った。第3回目は、インドとオンラインを繋ぎ、英語で交流会を行った。
4	文化	市民部	市民参画課	未来に繋ぐ松井山手なないろクラブ 子ども向けイベントへの出演	市民	単年	—	同志社大学	学生・生徒	同志社大学 マジック&ジャグリングサークル Hocus-Pocus	令和7年7月31日	山手東公民館	夏休みの子ども向けイベントを実施するため、出演して盛り上げるため。
5	国際	市民部	市民参画課	G-Link万博～世界のお菓子・ゲームを楽しもう～	市民	単年	—	同志社大学	学生・生徒	G-Link	令和8年3月7日	中央公民館	大学生と交流しながら、世界の食べ物や遊びについて、知ってもらう。
6	国際	市民部	市民参画課	京田辺市ええまちづくり事業 補助金交付GCファイト (同志社大学グローバルコミュニケーション学部)	留学生	単年	令和7年度	同志社大学	学生・生徒	GCMJ(同志社大学グローバル・コミュニケーション学部)	令和7年7月28日	京田辺市内	学生の実施する事業に補助金を交付した。
7	文化	市民部	市民参画課	松井ヶ丘小学校区夏祭りにおける司会依頼	市民	単年	—	同志社大学	学生・生徒	学生テレビ局	令和7年8月9日	松井ヶ丘小学校	夏祭りを盛り上げるため、学生団体に出演依頼するもの。
8	文化	市民部	市民参画課	山手東自治会子ども会への出演	市民	単年	—	同志社大学	学生・生徒	同志社大学 マジック&ジャグリングサークル Hocus-Pocus	令和8年3月1日	山手東公民館	小学生6年生のお別れ会に出演した。
9	芸術	市民部	市民参画課	(広報紙掲載) 同志社女子大学芸学部 音楽学科のイベント告知	市民	単年	—	同志社女子大学	学校	芸学部音楽学科	令和7年度	市内等	同志社女子大学芸学部音楽学科が開催する演奏会等について、市民に周知するもの。
10	教育	市民部	市民参画課	同志社女子大学 内部質補償に係る学外有識者の就任	大学	継続	令和2年度	同志社女子大学	学校	企画部企画課	—	—	同志社女子大学の内部質保証について客観的な検証を行うため、学外有識者として職員(部長職)が就任するもの。
11	国際	市民部	市民参画課	令和7年度「やさしい日本語」研修会における留学生のグループワーク支援	留学生	単年	—	同志社大学	学生・生徒	同志社大学グローバルコミュニケーション学部 留学生	令和8年2月6日(金)	中央公民館	本研修会は、本市職員及び国際化推進市民団体を対象に「やさしい日本語」を周知し、理解者を増やすとともに、ひいては必要な情報を「やさしい日本語」で発信できるようになることを目的としている。ついでに、留学生に参画してもらうことで、より実践的な研修会を行った。
12	健康	市民部	市民参画課	同志社女子大学看護学部授業「地域看護学実習」	大学生	継続	令和4年度	同志社女子大学	学校、学生	看護学部	令和8年2月	同志社女子大学 京田辺キャンパス、市内	地域の人々の生活や健康に関する状況を知るための科目が令和4年度から新設。講師役(市職員、住民団体等)の調整を行った。
13	国際	市民部	市民参画課	テュービンゲン大学同志社日本研究センター 留学生と市内小学生の交流事業	小学生	継続	平成8年度	同志社大学	学生・生徒	テュービンゲン大学 同志社日本研究センター	令和7年7月4日(金)	三山木小学校	テュービンゲン大学同志社日本研究センターの外国人留学生8名が京田辺市立小学校を訪問し、児童と一緒に授業等を体験し、交流を図る。
14	教育	市民部	市民参画課	同志社国際高等学校ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム市長講演	高校生	継続	令和3年度	同志社国際中学校・高等学校	学校	—	令和7年10月28日	同志社大学	同志社国際高等学校では、文部科学省よりWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアムにおける拠点校として2019年度から指定を受け、生徒がSDGs(持続可能な開発目標)やまちづくりについて学習する取り組みを行っている。そうした中、上村市長が生徒に対し、市のまちづくりについての講演を行った。
15	スポーツ	市民部	市民参画課	同志社大学スポーツ 観戦チケットプレゼント	市民	継続	令和5年度	同志社大学	学校	スポーツ支援課	試合日程 ・10/18、10/20(硬式野球) ・9/28、10/5、10/26、 11/9、23、30(ラグビー) 9/27、10/12、10/25、 11/8(アメリカンフットボール)	各競技場	市民にチケットをプレゼントし、試合会場へ歩き、同志社大学体育会クラブを応援する。
16	文化	市民部	市民参画課	(交付金等支援) クローバー祭2025の共催	市民	継続	平成17年度	同志社大学	学生・生徒	学生支援課、クローバー祭 実行委員会スタッフ	令和7年11月1日～2日	同志社大学 京田辺キャンパス	学生・教職員・市民が一体となって、ともに楽しみ、ふれあい、交流する場としてクローバー祭に共催した。分担金の提出や広報京たなべ等で市民に開催を周知した。
17	国際	市民部	市民参画課	同志社大学グローバル・コミュニケーション学部「ワークショップ現代日本社会2」	留学生	継続	令和元年度	同志社大学	教員	グローバル・コミュニケーション学部 須藤 潤 准教授	令和7年10月24日 令和7年12月5日	同志社大学 京田辺キャンパス	市民参画課の講義「京田辺市の地域コミュニティについて」の後、まちづくり市民ねっと京田辺による講義「地域コミュニティの現場から」を実施した。その後、外国人留学生が「地域と外国人留学生を結ぶ活動」についてグループプレゼンテーションを行った。
18	サイエンス	市民部	市民参画課	同志社大学サイエンスアカデミー2025	小学生・中学生	継続	平成29年度	同志社大学	学校	理工学部事務室	令和7年8月6日	同志社大学 京田辺キャンパス	小学校児童及び保護者、中学生を対象に、理科への興味・関心を高める実験体験イベントを開催した。
19	文化	市民部	文化・スポーツ振興課	古墳ミュージアムウォーク 京田辺コース	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学校	同志社大学歴史資料館	令和7年12月13日	大住東塚古墳、 同志社大学歴史資料館ほか	地域の古墳・遺跡を巡るツアーを実施。事務局は京都府。市、同志社大学歴史資料館も主催。
20	文化	市民部	文化・スポーツ振興課	隼人の楠実物展示	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学校	同志社大学歴史資料館	令和8年2月11日～15日	中央公民館	隼人の楠実物展示に際して、同志社大学歴史資料館より隼人に関する森浩一関係資料を借用し、権と合わせて展示した
21	文化	市民部	文化・スポーツ振興課	京田辺市展表彰式	市民	継続	平成29年度	同志社大学	学生・生徒	同志社学生放送局	令和7年12月7日	京田辺市立コミュニティホール	京田辺市展表彰式に係る司会
22	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	令和7年度京田辺市スポーツ賞表彰式	市民	継続	平成9年度	同志社大学	学生・生徒	同志社学生放送局	令和8年2月28日	京田辺市立中央公民館ホール	京田辺市スポーツ賞表彰式における司会
23	教育	市民部	人権啓発推進課	若い世代を対象とした交際相手からの暴力防止のための教育・啓発事業	高校生・大学生	継続	平成30年度	同志社大学、同志社女子大学、同志社国際中学校・高等学校	学校	—	令和8年1月15日	同志社大学 同志社女子大学 同志社国際高等学校	同志社国際高等学校の2年生にはデートDV防止啓発カードを配布し、同志社大学、同志社女子大学には同カードを配架し、交際相手からの暴力防止につなげる啓発を行った。

24	教育	市民部	人権啓発推進課	若い世代を対象とした交際相手からの暴力防止のための教育・啓発事業	大学生	継続	令和2年度	同志社女子大学	教員	授業「女性と社会保障」(担当教員:社会システム学科倉持史朗教授)2回～4回	令和7年12月16日	同志社女子大学	倉持先生の「女性と社会保障」授業で、本市男女共同参画計画取組の説明、デートDV防止啓発カードの配布及びデートDV防止啓発事業の取り組みを考える内容のアンケートを実施した。
25	福祉	健康福祉部	高齢者支援課	地域ケア会議	高齢者・大学生・市民	単年	令和7年度	同志社女子大学	教員	同志社女子大学現代社会学部 日下菜穂子教授	令和7年6月～令和8年3月	同志社女子大学 京田辺クロスバーク	日下ゼミにおいて、「京田辺市の高齢者施策に関する講義」と「認知症サポーター養成講座」を実施した。地域包括支援センターが主催する地域ケア会議へ学生が参加し、高齢者の居場所づくりについて意見交換を行った。
26	子育て	健康福祉部	社会福祉課	生活困窮者自立支援法に規定する「学習支援事業」	小学生・中学生・高校生	継続	平成26年度	同志社大学、同志社女子大学	学生・生徒	ASUVID	毎週火曜日及び金曜日	京田辺市河原食田10-23 (1F)オレンジルーム	学習支援
27	子育て	こども未来部	子育て支援課	地域子育て支援拠点 子育て講習会の共催「おやこdeぐっすり!～知って得する睡眠の疑問～」	保護者	単年	令和5年度	同志社女子大学	教員	宮川 幸代准教授 神原 祐美助教授 女性アクトイノベーションセンター	令和6年9月12日	社会福祉センター	0～3歳の子どもの保護者に対して、睡眠についての講話や寝かしつけのアドバイスを行う講習会の実施。保護者の疑問にも回答していただいた。
28	子育て	こども未来部	保育幼稚園課	段ボールを利用した共同製作会	幼児	単年	令和4年度	同志社女子大学	教員	竹井 史教授	令和8年1月～2月(のべ9日間)	三山木保育所	段ボールを使って共同製作を行った。(幼児クラス担任と5歳児)
29	子育て	こども未来部	保育幼稚園課	幼保合同研修会	職員	単年	平成25年度	同志社女子大学	教員	①勝浦 眞仁 教授 ②竹井 史 教授	①令和7年7月31日 ②令和7年11月17日	同志社女子大学京田辺キャンパス	市内就学前施設の幼稚園教諭・保育士・保育教諭による合同研修
30	子育て	こども未来部	保育幼稚園課	三山木幼稚園児と同志社大学ラグビー部との交流	幼児	継続	平成24年度	同志社大学	教員	体育会ラグビー部	令和8年2月26日	同志社大学ラグビー場	ラグビー場を駆け回り、体を動かして遊んだり、ラグビー部員からラグビー体験をさせてもらう。タックルやラグビーボールリレー、つなひき、追いかけてこなどて体を存分に動かしたり、ラグビー部員とたくさん触れ合ったりして楽しんだ。
31	子育て	こども未来部	保育幼稚園課	英語学習と異文化共生の関連に係る京田辺市立三山木幼稚園における予備調査	幼児	継続	令和4年度	同志社女子大学	教員・学生	国際教養学科 沖 ゼミ	①令和7年7月4日 ②令和7年11月14日 ③令和7年12月12日	三山木幼稚園	沖先生とゼミ生が園児との園庭での交流を行うとともに、①②は5歳児、③では4歳児を対象にした英語を用いた歌や絵本、お店屋さんごっこを行った。
32	子育て	こども未来部	子育て支援課	職員スキルアップ研修会	市職員	単年	令和7年度	同志社大学	教員	八木 安理子客員教授	令和8年3月9日	保健センター	サポートプランの理念についての講義、相談支援場面を想定したロールプレイを実施。支援者、保護者、こどもそれぞれの立場から、サポートプランを活用した支援について意見交換し、助言をいただいた。
33	子育て	建設部	公園緑地課	「すなくろ」	幼児、小学生	継続	令和7年度	同志社女子大学	教員・学生	笠間浩幸特任教授 現代こども学科笠間ゼミの学生	令和7年5月11日 令和7年9月27日 令和7年11月2日	田辺公園拡張整備区域(京田辺クロスバーク)	笠間特任教授及び現代こども学科の学生の指導によるサンドアートに挑戦するなど子どもたちに想像力・創造性が広がる砂場遊びの提供。
34	教育	経済環境部	産業振興課	消費生活講座	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学生・生徒	同志社大学喜劇研究会	令和8年2月21日	京田辺市立中央公民館大ホール	同志社大学喜劇研究会の学生のコントや漫才で、消費者トラブルの事例や対処法について楽しく学べる消費生活講座を実施。
35	教育	経済環境部	産業振興課	消費生活センターの啓発	高校生	継続	令和6年度	同志社国際中学校・高等学校	学校	高校3年生	令和7年5月9日	同志社国際高等学校	消費生活センター啓発物等の配布
36	環境	経済環境部	環境課	環境フェスタ	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学校	京田辺校地総務部	令和7年11月2日	京田辺クロスバーク	環境フェスタの開催
37	環境	経済環境部	環境課	京田辺市-同志社大学-日産自動車三者連携事業	同志社大学 日産自動車株式会社	継続	令和6年度	同志社大学	学校	小原学長など	令和8年1月30日	同志社大学京田辺キャンパス 恵道館会議室201	京田辺市-同志社大学-日産自動車三者連携協定に基づく、キックオフミーティングを開き今後の事業展開及び各事業者の取り組み状況の報告
38	生涯学習	教育部	社会教育課	京たなリンク	三山木小学校区の市民	単年	—	同志社女子大学	学生・生徒	同志社女子大学 まちづくり委員会	令和7年7月19日、10月25日、12月20日	同志社山手南公民館	学生が地域住民とかるた作り、工作、ゲーム等を行い、交流を行った。
39	生涯学習	教育部	社会教育課	中央市民大学	市民	継続	平成15年度	同志社大学	教員	スポーツ健康科学部 教授 北條 達也	令和7年8月20日	中央公民館	中央公民館主催事業の「中央市民大学」において、「熱中症～正しく知って正しく防ごう」をテーマに講演を実施。
40	生涯学習	教育部	社会教育課	二十歳のつどい	令和7年度に二十歳になる市民	継続	—	同志社大学	学生・生徒	同志社学生放送局	令和7年1月11日	田辺中央体育館	京田辺市二十歳のつどいに係る司会
41	生涯学習	教育部	社会教育課	放課後子ども教室	小学生	単年	—	同志社大学	学生・生徒	ダブルダッチサークル S'il Vous Plait!	令和7年6月4日 令和8年2月24日	草内小学校 田辺小学校	ダブルダッチ
42	教育	教育部	社会教育課	学生による地域連携プロジェクト 児童と手紙交換等を行う「京田辺ふれんずプロジェクト」	小学生	継続	令和3年度	同志社女子大学	学生・生徒	同志社女子大学 まちづくり委員会	令和7年5月14日、6月18日、7月16日、10月15日、11月19日、12月17日、令和8年1月28日、2月25日	大住留守家庭児童会	学生と児童が文通やレクリエーションをおして交流を深めた。
43	生涯学習	教育部	社会教育課	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	市民	継続	平成5年度	同志社大学	職員	京田辺校地総務課	令和7年5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日	同志社大学京田辺校地	5回講義を開催した。
44	芸術	教育部	こども・学校サポート室	同志社女子大学学芸学部音楽学科の授業「音楽によるアウトリーチ」履修生による授業	小学生	継続	平成30年度	同志社女子大学	教員	学芸学部音楽学科	令和7年12月12日 令和8年1月16日	三山木小学校 3年生 普賢寺小学校 全学年	対象学年に合わせて授業を企画し、楽器の演奏を始め、楽器の歴史や使い方の説明についての学習や、クイズなどを楽しんだ。
45	教育	消防署	警防課	「看護実践総合演習1」への講師派遣(救命講習会)	大学生	継続	令和2年度	同志社女子大学	教員	同志社女子大学 看護学部2年次生	令和7年6月6日 6月13日	同志社女子大学	看護学部生の必修科目である看護実践総合演習において、心肺蘇生法等の救命手当について実技指導を実施。
46	教育	消防署	警防課	「災害看護論」への講師派遣	大学生	継続	令和5年度	同志社女子大学	教員	同志社女子大学 看護学部4年次生	令和7年9月12日	同志社女子大学	看護学部生の選択科目である災害看護論において、講義と実習の指導を実施。
47	教育	消防署	警防課	薬物治療学実習事前学習への講師派遣	大学生	継続	令和4年度	同志社女子大学	教員	同志社女子大学 薬学部4年次生	令和7年5月15日、16日	同志社女子大学	薬物治療の原因検索に繋げるうえでの心肺蘇生法・AEDの使用法を含めたシナリオ実習を学生に実施。
No	分野	所属		審議会等				委員					審議会等の概要
		部局	課・室	名称	役職名	任命開始	任命終了	氏名	学校名	学部・学科名等	職名	連携先	
48	文化	市民部	市史編さん室	京田辺市史編さん専門部会	委員	令和7年8月29日	令和8年6月26日	若林 邦彦	同志社大学	歴史資料館	教授	教員	市史編さんに係る調査を行い市史を執筆する。
49	文化	市民部	文化・スポーツ振興課	京田辺市文化振興懇話会	会長	令和6年7月2日	令和8年3月31日	真山 達志	同志社大学	政策学部/ 初等部・国際部校長	教授	教員	第2期京田辺市文化振興計画策定計画あたり、文化に関することやその他の文化振興に関する ことについて意見を述べる。
50	文化	市民部	文化・スポーツ振興課	京田辺市文化財保護審議会	委員	令和6年6月1日	令和9年5月31日	若林 邦彦	同志社大学	歴史資料館	教授	教員	京田辺市内にある文化財を調査保護し、かつ、その活用を図り、もって市民の文化向上に資することを目的として設置するもの。
51	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	京田辺市スポーツ推進審議会	会長	令和元年10月1日	令和9年9月30日	竹田 正樹	同志社大学	スポーツ健康学部	教授	教員	スポーツ推進計画やその他のスポーツの推進に関する事項について調査審議し、これらの事項に関して市長に建議する。
52	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	京田辺市スポーツ推進審議会	委員	令和元年10月1日	令和9年9月30日	林 昌一郎	同志社国際中学校・高等学校	-	教諭	教員	スポーツ推進計画やその他のスポーツの推進に関する事項について調査審議し、これらの事項に関して市長に建議する。

53	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	ワールドマスターズゲームズ2021関西 京田辺市実行委員会	委員	令和元年8月13日	実行委員会の目的が達成されたときまで(会則第8条第1項)	職員	同志社大学	-	京田辺校地 総務部長	職員	ワールドマスターズゲームズ2027関西において、京田辺市で開催予定のハンドボール競技会の円滑な運営や交流等に必要事業の実施。
54	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	ワールドマスターズゲームズ2021関西 京田辺市実行委員会	委員	令和元年8月13日	実行委員会の目的が達成されたときまで(会則第8条第1項)	職員	同志社女子大学	-	総務部長	職員	ワールドマスターズゲームズ2027関西において、京田辺市で開催予定のハンドボール競技会の円滑な運営や交流等に必要事業の実施。
55	スポーツ	市民部	文化・スポーツ振興課	ワールドマスターズゲームズ2021関西 京田辺市実行委員会	委員	令和元年8月13日	実行委員会の目的が達成されたときまで(会則第8条第1項)	戸田 光宣	同志社国際中学校・高等学校	-	校長	教員	ワールドマスターズゲームズ2027関西において、京田辺市で開催予定のハンドボール競技会の円滑な運営や交流等に必要事業の実施。
56	文化	市民部	市史編さん室	京田辺市史編さん専門部会	委員	令和2年6月27日(令和5年6月27日に再度任命)	令和8年6月26日	本岡 拓哉	同志社大学	人文科学研究所	助教	教員	市史編さんに係る調査を行い市史を執筆する。
57	文化	市民部	市史編さん室	京田辺市史編さん委員会	委員	令和2年6月27日(令和5年6月27日に再度任命)	令和8年6月26日	小林 文広	同志社大学	文学部	教授	教員	前年度の市史編さん事業の結果の審議および今年度の市史編さん事業の方針の決定。
58	健康	健康福祉部	健康推進課	京田辺市健康づくり推進協議会	会長	令和7年6月1日	令和9年5月31日	柳田 昌彦	同志社大学	スポーツ健康科学部	教授	教員	総合的な健康づくり等の計画の策定及び進行管理等に関すること、食育に関すること、その他市民の健康づくりに関することについての協議会。
59	福祉	健康福祉部	社会福祉課	京田辺市地域福祉計画策定委員会	委員長	令和7年7月1日	令和8年6月30日	永田 祐	同志社大学	社会学部	教授	教員	京田辺市地域福祉計画に必要な事項を協議し、計画を策定するとともに、計画の進行管理を行うことを目的に京田辺市地域福祉計画策定委員会を設置。現在の第4期京田辺市地域福祉計画期間は令和4年度から令和8年度まで
60	福祉	健康福祉部	障がい福祉課	京田辺市医療的ケア児等支援連絡協議会	委員長	令和7年7月1日	令和8年6月30日	廣野 俊輔	同志社大学	社会学部 社会福祉学科	准教授	教員	医療的ケア児等に対する支援に関わる保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関、事業所等が、地域の課題、対応策等について継続的に協議等を行う。
61	福祉	健康福祉部	障がい福祉課	京田辺市障害者基本計画等策定委員会	委員長	令和5年7月1日	令和8年6月30日	廣野 俊輔	同志社大学	社会学部 社会福祉学科	准教授	教員	京田辺市障害者基本計画等の進捗管理及び次期計画の策定に関する必要な事項の調査、審議
62	子育て	こども未来部	こども未来政策推進室	京田辺市子ども・子育て会議	会長	令和6年6月29日	令和8年6月28日	塘 利枝子	同志社女子大学	現代社会学部 現代こども学科	教授	教員	こども計画や子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項等を調査審議する。
63	子育て	こども未来部	こども未来政策推進室	京田辺市子ども・子育て会議	委員	令和6年6月29日	令和8年6月28日	学生	同志社女子大学	-	学生	学生・生徒	こども計画や子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項等を調査審議する。
64	環境	経済環境部	環境課	第3次京田辺市環境基本計画推進委員会	委員長	令和8年2月16日	令和10年2月15日	郡 篤 孝	同志社大学	-	名誉教授	-	第3次京田辺市環境基本計画の策定、実施等に関する事項を協議する。
65	環境	経済環境部	清掃衛生課	京田辺市ごみ減量化推進審議会	委員	令和6年7月20日	令和8年7月19日	山口 奈桜	同志社女子大学	社会システム学科	学生	学生・生徒	京田辺市ごみ処理基本計画に基づき、市、事業者及び市民が一体となったごみの減量化及び資源化の推進を図るため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により設置する審議会。
66	教育	教育部	教育総務室	京田辺市教育委員会	委員	令和7年10月1日	令和11年9月30日	塘 利枝子	同志社女子大学	現代社会学部 現代こども学科	教授	教員	教育行政の基本方針や重要施策、事項等を決定する。
67	生涯学習	教育部	社会教育課	京田辺市生涯学習推進協議会	委員	令和7年6月1日	令和9年5月31日	樋口 純平	同志社大学	社会学部 産業関係学科	准教授	教員	生涯学習の推進に当たって、京田辺市生涯学習推進本部長が提起した事項に関すること。地域、職場及び団体等への生涯学習の普及及び啓発に関すること。その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。
68	教育	教育部	教育総務室	京田辺市教育委員会	委員	平成25年10月1日 平成29年10月1日 令和3年10月1日	平成29年9月30日 令和3年9月30日 令和7年9月30日	藤原 孝章	同志社女子大学	-	名誉教授	教員	教育行政の基本方針や重要施策、事項等を決定する。
69	教育	教育部	社会教育課	京田辺市社会教育委員	委員	令和6年6月1日	令和8年5月31日	職員	同志社大学	-	京田辺校地総務部部長 京田辺地域連携推進室長	職員	・社会教育に関する諸計画を立案 ・教育委員会の諮問に応じ意見を述べること ・必要な研究調査 ・その他、本市の社会教育全般に関すること。
70	生涯学習	教育部	社会教育課	京田辺市生涯学習推進協議会	会長	令和7年6月1日	令和9年5月31日	柳田 昌彦	同志社大学	スポーツ健康科学部	教授	教員	生涯学習の推進に当たって、京田辺市生涯学習推進本部長が提起した事項に関すること。地域、職場及び団体等への生涯学習の普及及び啓発に関すること。その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。
71	生涯学習	教育部	社会教育課	京田辺市生涯学習推進協議会	委員	令和7年6月1日	令和9年5月31日	職員	同志社大学	-	京田辺校地総務部部長 京田辺地域連携推進室長	職員	生涯学習の推進に当たって、京田辺市生涯学習推進本部長が提起した事項に関すること。地域、職場及び団体等への生涯学習の普及及び啓発に関すること。その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。
72	生涯学習	教育部	社会教育課	京田辺市立図書館協議会	委員	令和7年4月1日	令和9年3月31日	村木 美紀	同志社女子大学	学芸学部 メディア創造学科	准教授	教員	図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館事業について館長に意見を述べる。
73	教育	教育部	学校教育課	京田辺市立普賢寺小学校 学校運営協議会	委員	令和7年4月1日	令和9年3月31日	今井 敏博	同志社女子大学	現代社会学部 現代こども学科	特任教授	教員	普賢寺小学校において保護者及び地域住民の学校運営への参画を進めることにより、学校と保護者、地域住民等との信頼関係を深め、ともに「地域を誇れる子ども」「自分の学校を誇れる子ども」の育成に取り組むために、学校運営や教育課程等基本的な方針について協議、承認する。

地域産業

No	分野	所属		事業名	事業の対象者・参加者	事業区分	事業開始年度	連携先等			事業内容		
		部局	課・室					学校名	対象	学部など	いつ	どこで	何をしたか
74	産業	市民部	市民参画課	観音寺マルシェの駐車場借用	市民	単年	—	同志社大学	学校	京田辺校地施設課	令和7年11月1日、2日	大御堂観音寺境内 普賢寺ふれあいの駅	同志社大学航空部グライダー格納庫の敷地を観音寺マルシェ駐車場として借用した。
75	産業	経済環境部	産業振興課	“オール京田辺”による新商品 「玉露かりんとう」開発	企業・大学生・行政	単年	令和6年度	同志社女子大学	事務員	市内企業(榊リンガーハット、榊舞妓の茶本舗、榊トービ、佐野紙工芸)、同志社女子大学(総務課、まちづくり委員会)、市産業振興課	通年	榊リンガーハット京都工場	榊リンガーハット京都工場で製造過程で発生する残皮を使用した「かりんとう」の新味開発をオール京田辺で開発する。

76	産業	経済環境部	産業振興課	シゴトニア☆京田辺2025	学生 教職員 市民	継続	平成27年度	同志社大学	学生・生徒	2025年度同志社 クローバー祭実行委員会	令和7年11月2日	同志社大学	「京田辺のシゴト」に焦点をあて、京田辺市に縁のある様々な企業・団体と市民が交流できる場をつくり、企業の広報活動や長期的な人材確保に貢献することを目的に同志社大学クローバー祭で仕事紹介イベントを開催
No	分野	所属		審議会等				委員					審議会等の概要
		部局	課・室	名称	役職名	任命開始	任命終了	氏名	学校名	学部・学科名等	職名	連携先	
77	産業	経済環境部	産業振興課	京田辺市産業振興ビジョン推進委員会	委員長	令和7年5月21日	令和9年5月20日	郡島 孝	同志社大学	-	名誉教授	-	京田辺市産業振興ビジョン後期アクションプランの進捗報告及び現ビジョンの改定に向けた議論を行う。

人材育成

No	分野	所属		事業名	事業の対象者・参加者	事業区分	事業開始年度	連携先等			事業内容		
		部局	課・室					学校名	対象	学部など	いつ	どこで	何をしたか
78	人材育成	こども未来部	保育幼稚園課	保育所等での看護実習生の受け入れ	大学生	単年	令和7年度	同志社女子大学	学校	看護学部看護学科	令和7年9月1日～9月5日 令和7年9月8日～9月12日	各保育所	看護実習生の受け入れ8人(河原3・三山木保3・草内保2)
79	人材育成	こども未来部	保育幼稚園課	保育所等での保育実習生の受け入れ	大学生	単年	令和7年度	同志社女子大学	学校	免許・資格課	令和8年2月13日～2月27日	各保育所等	保育実習生の受け入れ7人(河原2・草内保2・三山木保2・大住こども園1)
80	人材育成	教育部	社会教育課	図書館実習	大学生	継続	-	同志社女子大学	教員	-	令和7年10月7日～12日	中央図書館	図書館司書課程で図書館学を学んだ学生が、現場での司書業務の体験を行った。
81	人材育成	教育部	社会教育課	図書館実習	大学生	継続	-	同志社大学	教員	-	令和7年10月7日～12日	中央図書館	図書館司書課程で図書館学を学んだ学生が、現場での司書業務の体験を行った。
82	人材育成	教育部	こども・学校サポート室	学生ボランティア学校支援事業	大学生	継続	平成17年度	同志社大学、同志社女子大学	学生・生徒	-	随時	京田辺市立の小・中学校、幼稚園	授業や保育・学習支援の補助。わからないことで困っている子へのアドバイス、遊びや話し相手などを行う。

まちづくり

No	分野	所属		事業名	事業の対象者・参加者	事業区分	事業開始年度	連携先等			事業内容		
		部局	課・室					学校名	対象	学部など	いつ	どこで	何をしたか
83	行政	市民部	市民参画課	同志社女子大学 現代社会学部「こどもキャリアデザイン演習2025」	大学生	単年	-	同志社女子大学	学生・生徒	同志社女子大学現代社会学部現代こども学科の2回生	令和7年10月17日	同志社女子大学	様々な領域で実際に仕事をされている方からお話を伺い、自分たちのキャリアについて考える講義のゲストスピーカーをしたもの。
84	行政	市民部	市民参画課	京田辺市ええまちづくり事業補助金交付まちづくり委員会(同志社女子大学)	大学生	単年	令和7年度	同志社女子大学	学生・生徒	まちづくり委員会	令和8年3月8日	京田辺市内	学生の実施する事業に補助金を交付した。
85	行政	市民部	市民参画課	令和7年度京田辺市大学連携地域貢献研究事業	教員	単年	令和4年度	同志社大学	教員	同志社大学政策学部 安達 晃史准教授	令和7年度	同志社大学、市内等	連携に関する協定を締結している同志社大学、同志社女子大学、京都府立大学をはじめ、幅広い大学等の研究者に本市が解決すべき行政課題や地域課題の解決又は地域資源の掘り起こしに資するため、予算の範囲内で研究者の所属する大学と委託契約を締結するもの。 研究テーマ MaaS等を活用した地域公共交通の再・デザインに関する検討
86	行政	市民部	市民参画課	きょうたなへ政策グランプリ	大学生	継続	令和4年度	同志社大学、同志社女子大学	学生・生徒	各学生チーム	令和7年度9月～2月 (決勝プレゼン大会2月28日(土))	京田辺クロスパーク	参加者は、京田辺市をフィールドとして、身近な地域課題や多様化するまちづくりへのニーズ、地域の活性化について、地域社会の人々との関わりを通して調査研究に取り組み、政策を立案する。それらの計画案についてプレゼンテーション(1次審査:動画、2次審査:対面)を行い、市や市民団体、有識者等による評価を受け、1次審査を通過して2次審査に進んだ参加者は自らが主体となって、翌年度、それらの計画を実施(サンプル事業等)する。
87	行政	市民部	市民参画課 南部まちづくりセンター	南部まちづくりセンターコミュニティカフェにおける同志社大学生および同志社女子大学生の参画	大学生	継続	令和4年度	同志社大学	学生・生徒	各学生団体	通年	南部まちづくりセンター	南部まちづくりセンターコミュニティカフェで学生が日替わりカフェを運営した。
88	行政	建設部	計画交通課 (地域公共交通活性化協議会)	同志社大学・日産自動車株式会社・京田辺市連携プロジェクト	市民	継続	令和6年度	同志社大学	学校	政策学部 安達ゼミ	令和7年4月	市内	AIオンデマンド交通(たなモビ)実証事業を実施した。

No	分野	所属		審議会等				委員					審議会等の概要
		部局	課・室	名称	役職名	任命開始	任命終了	氏名	学校名	学部・学科名等	職名	連携先	
89	行政	企画政策部	企画調整室	まち・ひと・しごと創生有識者会議	委員	令和6年9月27日	令和8年3月31日	野田 遊	同志社大学	政策学部	教授	教員	京田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進のため、総合戦略や地方創生交付金対象事業について審議する。
90	行政	企画政策部	企画調整室	まち・ひと・しごと創生有識者会議	委員	令和6年9月27日	令和8年3月31日	安達 晃史	同志社大学	政策学部	准教授	教員	京田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進のため、総合戦略や地方創生交付金対象事業について審議する。
91	行政	企画政策部	企画調整室	まち・ひと・しごと創生有識者会議	委員	令和8年3月2日	令和8年3月31日	山田 友理奈	同志社女子大学	現代社会学部 社会システム学科	学生	学生・生徒	京田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進のため、総合戦略や地方創生交付金対象事業について審議する。
92	行政	総務部	総務室	京田辺市情報公開・個人情報保護審査会	委員	令和7年11月30日	令和10年11月29日	高野 頌	同志社大学	-	名誉教授	教員	市長等の実施機関が行った開示決定等について審査請求があった場合に、実施機関の諮問に応じて審議を行い、答申する。また、公文書の開示や個人情報の保護に関する重要な事項について、市長の諮問に応じて、調査又は審議し、意見を述べる。

93	行政	総務部	総務室	京田辺市情報公開・個人情報保護審査会	委員	令和7年11月30日	令和10年11月29日	真山 達志	同志社大学	政策学部	教授	教員	市長等の実施機関が行った開示決定等について審査請求があった場合に、実施機関の諮問に応じて審議を行い、答申する。また、公文書の開示や個人情報の保護に関する重要な事項について、市長の諮問に応じて、調査又は審議し、意見を述べる。
94	行政	総務部	職員課	京田辺市特別職報酬等審議会	委員	令和7年8月6日	令和7年10月20日	寺井 基博	同志社大学	社会学部産業関係学科	教授	教員	市の特別職(市長、副市長、教育長)の給料、市議会議員の議員報酬の額などについて審議する。
95	行政	市民部	市民参画課	京田辺市大学連携 ディスカバリーベースミーティング	委員	令和7年3月1日	令和9年2月28日	小坂 隆浩	同志社大学	理工学部情報システムデザイン 学科	教授	教員	同志社大学及び同志社女子大学の教員や学生等による地域をフィールドとした活動をさらに広げ、市民が両大学の有する豊富な知識、技術、人材を身近に触れることが出来る窓口機関として設置する「京田辺市大学連携ディスカバリーベース」について、大学教員や学生市民、教育関係者等が集い、多角的な観点から大学連携の成果や方向性の確認・評価を行う。
96	行政	市民部	市民参画課	京田辺市大学連携 ディスカバリーベースミーティング	委員	令和7年3月1日	令和9年2月28日	小味 潤 彦之	同志社女子大学	学芸学部音楽学科	准教授	教員	同志社大学及び同志社女子大学の教員や学生等による地域をフィールドとした活動をさらに広げ、市民が両大学の有する豊富な知識、技術、人材を身近に触れることが出来る窓口機関として設置する「京田辺市大学連携ディスカバリーベース」について、大学教員や学生市民、教育関係者等が集い、多角的な観点から大学連携の成果や方向性の確認・評価を行う。
97	行政	市民部	市民参画課	京田辺市大学連携 ディスカバリーベースミーティング	委員	令和7年3月1日	令和9年2月28日	小池 智秀	同志社大学	ポランティア支援室 学生スタッフARCO(京田辺)	学生	学生・生徒	同志社大学及び同志社女子大学の教員や学生等による地域をフィールドとした活動をさらに広げ、市民が両大学の有する豊富な知識、技術、人材を身近に触れることが出来る窓口機関として設置する「京田辺市大学連携ディスカバリーベース」について、大学教員や学生市民、教育関係者等が集い、多角的な観点から大学連携の成果や方向性の確認・評価を行う。
98	行政	建設部	建設政策推進室	都市計画道路大住草内線の 事業化に係る有識者等会議	委員	令和8年2月2日	令和8年2月12日	安達 晃史	同志社大学	政策学部	准教授	教員	都市計画道路大住草内線整備事業の事前評価を行うにあたり、意見を聴取するもの。
99	行政	建設部	計画交通課	京田辺市地域公共交通活性化協議会	委員	令和5年4月1日	令和8年3月31日	佐藤愛紗	同志社大学	心理学部	学生	学生・生徒	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条に基づき設置した協議会。 新型コロナウイルス感染症による利用客の減少、公共交通事業者が直面する深刻な乗務員、運転士不足、まちづくりや公共交通に対する社会の考え方の変化など、公共交通が直面する諸課題へ迅速かつ柔軟に対応し、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成を推進していくため、鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通機関をはじめ、行政や各種団体が参画する協議会。
100	行政	建設部	計画交通課	京田辺市地域公共交通活性化協議会	委員	令和5年4月1日	令和8年3月31日	原田 優	同志社女子大学	現代社会学部 社会システム学科	学生	学生・生徒	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条に基づき設置した協議会。 新型コロナウイルス感染症による利用客の減少、公共交通事業者が直面する深刻な乗務員、運転士不足、まちづくりや公共交通に対する社会の考え方の変化など、公共交通が直面する諸課題へ迅速かつ柔軟に対応し、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成を推進していくため、鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通機関をはじめ、行政や各種団体が参画する協議会。
101	行政	建設部	計画交通課	京田辺市地域公共交通活性化協議会	委員	令和5年4月1日	令和8年3月31日	野口 範子	同志社大学	生命医科学部	教授	教員	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条に基づき設置した協議会。 人口減少、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、まちづくりや公共交通に対する社会の考え方の変化など、公共交通が直面する諸課題へ迅速かつ柔軟に対応し、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成を推進していくため、鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通機関をはじめ、行政や各種団体が参画する協議会。
102	行政	建設部	計画交通課	京田辺市都市計画審議会	委員	令和7年7月1日	令和9年6月30日	安達 晃史	同志社大学	政策学部	准教授	教員	都市計画に関する調査審議を行うため、都市計画法第77条の2の規定により設置するもの。
103	行政	建設部	計画交通課	京田辺市都市計画審議会	委員	令和7年7月1日	令和9年6月30日	廣安 知之	同志社大学	生命医科学部	教授	教員	都市計画に関する調査審議を行うため、都市計画法第77条の2の規定により設置するもの。
104	行政	建設部	開発指導課	京田辺市空家等対策協議会	会長	令和7年6月1日	令和9年5月31日	谷 直之	同志社女子大学	現代社会学部 社会システム学科	教授	教員	空家等対策計画の実施等に関する協議等を行う。
105	行政	建設部	開発指導課	京田辺市開発行為等紛争調停委員会	委員	令和6年4月1日	令和8年3月31日	真山 達志	同志社大学	政策学部・大学院 総合政策科学研究科	教授	教員	開発行為等に係る紛争を調停し、円満な解決を図るための委員会。
106	行政	建設部	開発指導課	京田辺市開発行為等紛争調停委員会	委員	令和6年4月1日	令和8年3月31日	小谷 真理	同志社大学	政策学部	准教授	教員	開発行為等に係る紛争を調停し、円満な解決を図るための委員会。
107	行政	経済環境部	清掃衛生課	京田辺市環境衛生センター緑泉園運営審議会	会長	令和7年4月1日	令和9年3月31日	郡 真 孝	同志社大学	政策学部	名誉教授	教員	市長の諮問に応じ、緑泉園の操業、運営等について必要な事項の調査審議を行い、その結果を市長に答申する審議会。

その他

No	分野	所属		事業名	事業の対象者・参加者	事業区分	事業開始年度	連携先等			事業内容		
		部局	課・室					学校名	対象	学部など	いつ	どこで	何をしたか
108	広報	企画政策部	秘書広報課	学生記者の取材記事を広報紙で連載	小・中学生、高校生・大学生、大学院生	単年	令和7年度	同志社大学	学生	学生団体「接続使」 「チームでこぼこ」	広報紙6～10月号	広報ほっと京たなべ	学生が興味を持った市事業の担当者(市職員)に取材をして、「ありがとうプロジェクト」と題して、記事を執筆し、広報紙で5連載した。
109	広報	企画政策部	秘書広報課	市長と学生が意見交換	高校生・大学院生	単年	令和7年度	同志社大学	学生	学生団体「接続使」 「チームでこぼこ」	令和7年12月14日	南部まちづくりセンター	市民みらいミーティング事業の中で、「学生団体から見たまちの活性化について」をテーマに市長と学生団体が意見交換を行った。
110	広報	企画政策部	秘書広報課	市長と学生が意見交換	大学生	単年	令和7年度	同志社大学・同志社女子大学	学生	学生団体 「ワンダーチョイスプロジェクト」	令和8年2月3日	龍馬館	市民みらいミーティング事業の中で、「学生が「いる」から「生きる」まちへ」をテーマに市長と学生団体が意見交換を行った。
111	広報	企画政策部	秘書広報課	大学が行う市民向け事業等の積極的広報	市民	継続	平成25年度	同志社大学、同志社女子大学	学校	学生支援課・広報課など	通年	広報ほっと京たなべ、 市公式Facebookなど	大学が行うイベント・事業等を広報紙等に掲載した。

112	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集記事 「京田辺市×同志社とともに歩んだ20年」 特別対談	市民	単年	令和7年度	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学校法人同志社 八田 英二総長・理事長	令和7年12月掲載	同志社大学 京田辺キャンパス	学校法人同志社 八田英二総長・理事長と京田辺市上村崇市長の 対談を実施した。
113	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集記事 「京田辺市×同志社とともに歩んだ20年」 同志社創立150周年及び市と同志社 包括協定締結20周年を記念した年表の作成	市民	単年	令和7年度	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学校法人同志社	令和7年12月掲載	京田辺市内	同志社創立150周年及び市と同志社包括協定20周年を記念した年 表を作成し、これまで連携事業の取組を市民に紹介した。
114	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集記事 「京田辺市×同志社とともに歩んだ20年」 サイエンスアカデミーの特集	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学生・生徒	同志社大学理工学部	令和7年12月掲載	同志社大学 京田辺キャンパス	小学校児童及び保護者、中学生を対象に、理科への興味・関心を高 める実験体験イベントの開催を広く周知した。
115	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集記事 「京田辺市×同志社とともに歩んだ20年」 グローバルコミュニケーション学部の特集	市民	単年	令和7年度	同志社大学	学校、学生	同志社大学グローバル・コミュニ ケーション学部の留学生	令和7年12月掲載	中央公民館	日本語教室に通う外国人住民及び支援者の市民と異文化交流の取 組を市民に紹介した。(同志社大学グローバルコミュニケーション学 部3年生日本語コース留学生)
116	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集記事 「京田辺市×同志社とともに歩んだ20年」 インタビュー研究者の声	市民	単年	—	同志社女子大学	教員	同志社女子大学現代社会学部 現代こども学科岩坂泰子教授	令和7年12月掲載	同志社女子大学 京田辺キャンパス	多くの市民が目にする機会の多い「広報ほっと京たなべ」で、本市に つながりのある研究を行う大学教員の研究内容等を紹介する。
117	広報	市民部	市民参画課	ほっと京たなべ12月号特集号 「京田辺×同志社とともに歩んだ20年」 市と大学の協働ストーリー	市民	単年	—	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学校法人同志社	令和7年12月掲載	市内	本市の包括協定している大学の取組を市民に紹介する。
118	広報	市民部	市民参画課	同志社創立150周年 記念アニメーションの放映	市民	単年	—	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学校法人同志社	令和8年1月1日～3月31日まで	市役所2階ロビー 田辺中央体育館	同志社が作成した150周年記念アニメーションを放映した。
119	広報	市民部	市民参画課	市公式LINEの案内	市民	単年	—	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学生・生徒	—	令和7年7月8日～令和8年3月31日 まで	市内	市のイベント情報や防災情報、ゴミ収集日のお知らせなどを学生や 生徒へ周知を行うもの。
120	広報	市民部	市民参画課	同志社創立150周年 記念横断幕の設置	市民	継続	令和6年度	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学校法人同志社創立150周年 記念事業事務局	令和6年12月31日～ 令和7年12月31日まで	京田辺市内	同志社創立150周年記念横断幕の設置し、広く市民に周知した。
121	広報	市民部	市民参画課	(後援)同志社大学応援団吹奏楽部・ 同志社女子大学吹奏楽部 第56回定期演奏会	市民	単年	—	同志社大学、同志社女子大学	学生・生徒	同志社大学応援団吹奏楽部、同 志社女子大学吹奏楽部	令和7年12月10日(水)	京都市コンサート ホール大ホール	同志社大学応援団吹奏楽部及び同志社女子大学吹奏楽部が地域 住民を対象に演奏会を実施するもの。
122	広報	市民部	市民参画課	(チラシ配架) 同志社大学通信『ONE PURPOSE』	市民	継続	平成23年度	同志社大学	学校	広報部広報課	令和7年4月1日発行、7月1日発 行、11月1日発行	—	大学通信について周知した。
123	広報	市民部	市民参画課	(後援) 2025年度同志社大学ハリス 理化学研究所研究発表会	行政、企業、市民、 学生	継続	平成31年度	同志社大学	学校	ハリス理化学研究所	令和7年11月1日	同志社大学 京田辺キャンパス	同志社大学ハリス理化学研究所の研究発表会を後援した。
124	広報	市民部	市民参画課	チラシの相互配架	高校生・大学生	継続	平成23年度	同志社大学、同志社女子大学、同 志社国際中学校・高等学校	学校	学生支援課ほか	常時	京田辺市役所、同志社大学、 同志社女子大学、同志社国際 中学校・高等学校	市広報紙に大学等の実施するイベント等を掲載した。また、大学等 のチラシを市内公共施設に配架し、市のチラシを大学等に配架し た。